

小美玉市議会は3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）を設置しています。
議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。第2回定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

総務

(委員) 津家川 崎田 田
◎長真 荒山 戸鬼

◆令和6年度 小美玉市一般会計補正予算

【議案第48号】

問 企業版ふるさと納税に対する指定寄附金 807万2千円を人件費に充ててよいのか。

答 人材派遣型の企業版ふるさと納税は、国において令和2年度に創設した制度である。企業側が企業版ふるさと納税として寄附を行い、その寄附とあわせて職員を人材派遣し寄附はその人件費に充てるものである。

問 人件費354万2千円は、企業版ふるさと納税の人材派遣制度を活用するものだが、この経費は、来年度も同様に続くのか。

答 寄附があった年度限りで次年度以降は予定していない。

問 企業4社から寄附を受けて、その企業から派遣される職員は何名か。

答 企業内訳は、サンノベルテ、草刈木工、大東虎ノ門設計、サンクスラボの、4社。
サンクスラボからは寄附とあわせて1名の人材派遣を受ける予定である。



▲6月10日 審議中の様子

文教福祉

(委員) 井田 槻仲 木田 内
◎石島 大谷 鈴内 宮

◆令和6年度 小美玉市一般会計補正予算

【議案第48号】

問 都市構造再編集中支援事業補助金の内示割れに伴い、令和7年度に公民館等解体工事が実施となるが、今後のスケジュール全体に遅れは生じないか。

答 令和7年度に解体工事と併せてその他の実施設計等を予定通り進めることにより、全体計画の中で大きな影響はない。

◆工事請負契約の締結について 【議案第50号】

問 旧小川小学校にある石碑や樹木類は、解体工事の中でどのような取扱いになるか確認する。

答 重要な石碑等は解体時に養生し、移設する。樹木類は大小合わせて220本程度の伐採を見込んでいる。

◆工事請負契約の締結について【議案第51号】

問 旧小川小学校と旧玉里北小学校の解体業者が同じだが、監理技術者など適正な施行体制が確保されているか。

答 それぞれ別の監理技術者を配置することで、適正な施工体制を確保する。



▲6月11日 現地調査の様子

産業建設

(委員) 田島 村村 本取
◎村福 市田 岩香

◆小美玉市下水道条例の一部を改正する条例について 【議案第47号】

問 下水道除害施設を設置する事業者は何件あるか。
答 市内事業者の中で、除害施設を設置している方は52件である。

◆令和6年度 小美玉市下水道事業会計補正予算

【議案第49号】

問 ウォーターPPP事業導入検討業務委託について、将来的にウォーターPPPによる官民連携に踏み出すという認識でよいか。

答 令和9年度以降、管路施設の更新に関する補助金の交付要件として、ウォーターPPPの導入が義務付けられていることから、導入に向けて進めていきたいと考えている。

問 ウォーターPPPの導入は、民間事業者の参入が必要だが、現時点の見通しはどうか。

答 本事業は大規模都市での導入が多い傾向である。今後事業者の選定は大きな課題であるが実施に向けて検討していく。



▲6月12日 現地調査の様子